

ぽすっと

2016年5月号 NO.233

5月1日発行



今月のトピックス

企画展示 「昔の津島絵葉書展～学校編～」

場所：図書館1階展示コーナー（25日より展示予定）

図書館所蔵の昔の津島絵葉書展の後編が始まります。今回は「学校」をテーマにした絵葉書を展示いたします。絵葉書から津島の昔をのぞいてみましょう。

○市民歴史講座 第2回 場所：2階大集会室（申込不要）／5月1日(日)開催

- ◆10時30分「『遊森津記』に見る海部の風景」講師：服部 一宏氏（弥富市学芸員）
- ◆13時00分「ある地域史研究への試み—尾張国海東郡百町村吉川家文書の検討を通して—」
講師：石田 泰弘氏（愛西市教育委員会）
- ◆14時30分「『大祭筏場車記録』にみえる織豊期津島の村について」
講師：羽柴 亜弥氏（愛知大学大学院）

○新規講座 「ほっこり BOOK カフェ」

※募集は終了しました。

場所：2階小集会室／日時：5月14日(土)・14時より／講師：羽柴 亜弥氏

お茶を飲みながら講義を聴くという、いつもよりちょっとリラックスした講座が始まります。今回は戦国時代の公家、山科言継を通して当時の旅や生活について解説します。



○古典文学講座 場所：2階大集会室／日時：5月13日(金)・14時より

毎月第2金曜日に中世の書物から講義します。本年は『平家物語』です。 ※募集は終了しました。



伊勢志摩サミット開催

5月の26・27日、伊勢志摩にて7か国が集まり首脳会議が行われます。そんな世界の注目を集めている三重県ですが、あらためてどんな特色を持った県かご存知ですか。今回は三重に関する本を集めました。

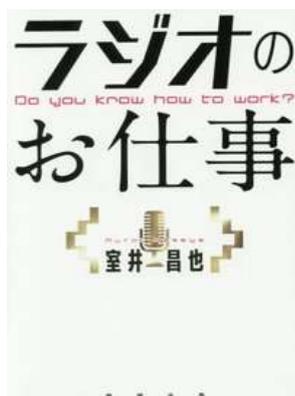
- 『近鉄特急伊勢志摩ライナーの畏』西村京太郎/著 祥伝社
- 『三重あるある』金木有香/著 TOブックス
- 『清盛以前 伊勢平氏の興隆』高橋昌明/著 平凡社
- 『お伊勢参り 江戸庶民の旅と信心』鎌田道隆/著 中央公論新社
- 『親孝行できるかな?』たかぎ なおこ/著 小学館



新 着 図 書

『ラジオのお仕事』

室井昌也／著 勉誠出版 699.3△



勉強中、食事中、運転中などあらゆる場所で聴けるラジオ。声のみで情報を伝えるトークの世界はとてもシンプルで今も昔も変わっていません。今日のニュース、野球の勝敗は？、リクエストはがき読んでくれるかな等、ラジオは独特の世界観を持ち、私たちがいつでもどこでも楽しませてくれます。

この本はラジオ業界の今を紹介し、どんな仕事をしているのか各担当者にインタビューしています。局内ではどういった流れで放送をしているのか、ショッピングや交通情報といった外部との連携など。ラジオに興味を持っている人には特におすすめしたい本です。

ベストリーダー

先月の利用の多かった本をご紹介します

『GEEKSTER』九重祐子・大倉崇裕/著 ←悪を憎むギークスターとは何者なのか。街はどうなる。

『午後二時の証言者たち』天野節子/著 ←殺したのは誰なのか。各々の証言が更なるミステリーを生む。

『孫と私の小さな歴史』佐藤愛子/著 ←作家佐藤愛子が孫とやり取りした年賀状の数々。秘蔵写真も公開。

『男の子に伝わるほめ方しかり方大事典』原坂一郎/著 ←ほめ方叱り方次第で男の子はみるみる変わる。

『cookpadダイエット厳選！やせるレシピ』 ←クックパッドが“やせる”をテーマに料理を紹介。

『〈図解〉まるわかり時事用語 2016→2017年版』 ←時事用語がわかる最新版。図と合わせて紹介。

『天才』石原慎太郎/著 ←未だカリスマのある故田中角栄氏。その強烈な人物像を石原氏が執筆した小説。

『幕末維新を動かした8人の外国人』小島英記/著 ←激動の江戸末期、外国人は日本に対し何をしたのか。

『ウイルス・細菌の図鑑』北里英郎・原和矢・中村正樹/著 ←微生物や感染症を知り正しい基礎知識を。

『高校数学の美しい物語』マスオ/著 ←数学には魅力がたくさん詰まっている。ウェブサイトから厳選。

図書館のホームページをご利用ください

本の検索や、行事などの予定、図書館員のコラム（「図書館だより」）など、ほぼ毎日更新しています。検索メニューが豊富になり、より便利になりました！ キーワードは「津島市立図書館」。

<http://www.lib.tsushima.aichi.jp/toshokan/>

休館日

24日（火）（毎月第4火曜日）

津島市立図書館

〒496-0854 津島市老松町1-1

電話（0567）25-2145

